



NEWS FLASH

Isetan Mitsukoshi Group Labor Union

2022年10月12日

- (1) ステージ B 本給制度改定について (賃金設計案・賞与・退職金)
- (2) ステージ Ca 退職一時金の導入について

9月20日(火) 組合支部大会にて可決し、
9月30日(金) 労使協議会で正式合意しました。

【支部大会】 満場一致



【労使協議会】 正式合意



2022年9月に実施しました、ステージB 限定中間メンバーズ VOICE で収集したメンバーからの意見を労使協議会で会社側にお伝えしました。

ステージB アンケート回答:51名 (回答対象:57名) 参加率:89.5%

① ステージBの本給構成要素の改定について

11. ステージBの本給構成要素の改定 (P5) 本給体系のイメージ (P5) について、ご理解いただけましたか。



13. 個人成果給 (P7~)、資格給 (P12) 役割給 (P13) について、ご理解いただけましたか。



<意見・理解できなかった理由>

- ・B 昇格から年数が経っていないメンバーから、現行制度より PV アップ時の賃金上昇が少なくなることに不満
- ・個人成果給の2分割は理解するが、過去のB1B2を想起させるので、過去の制度やB1・B2の違いなどをより分かりやすくする必要があると思う

<グレード間進級についての意見>

- ・B2 進級応募資格として、本給評価 A 取得はハードルが高いと感じる。現行でも所属長の進級考課に左右されている面が強く、さらに難易度が高くなったと感じる。
- ・何らかのアセスメントの機会があることはマンネリにならずに良い。ただ、本給評価だけで成果の再現性を判定することは難しいと思う(異動で業務内容や立ち位置(担当長/マネージャー)も変動するので一定ではないから)
- ・結果だけではなく、過程の行動や中間成果等、日々の継続的な取組過程を評価いただけることは納得性が高まる。

② ステージBの賃金設計案、退職金、賞与

16. ステージBの賃金設計案 (P14)、賞与 (P15)、退職金 (P16) について、ご理解いただけましたか。



<意見・理解できなかった理由>

- ・退職金は計算の結果、いくらいただけるのか提示していただけると分かりやすい。

18. ステージBの本給の移行方法 (P17)、グレードの格付け方法 (P17) について、ご理解いただけましたか。



<意見・理解できなかった理由>

- ・移行時、どの様にして格付けするのか、判定基準など不明瞭。
- ・B1・B2 重なり部分に属する人が移行時に、B1 へ格付けられた際のモチベーション低下は危惧する。

③ Caの退職一時金の導入について

- ・Caも大事な戦力であり、老後の安心という観点からも導入すべきだと思う。
- ・退職一時金の検討は有難いが、年4万円は少なく、退職後に安心できる額にはほど遠い。さらなる上乘せを期待している。
- ・賞与も上がり、退職一時金の導入は有難いが、Csとの処遇差は依然として大きい。

妥結にあたって

三越伊勢丹グループ労働組合 エムアイカード支部 委員長 磯原 由紀夫

【ステージ B 改定について】

ステージ B 本給体系に関しては本年 1 月時点で一旦合意を見送らせて頂きましたが、その後組合内及び現場との複数回にわたる意見交換を重ねた上で、組合機関会議にて満場一致で可決しました。この場を持ちまして正式合意とさせていただきます。会社におかれましても VOICE への参加促進などのご協力を頂きましたこと、改めて御礼申し上げます。

なお、23 年度制度改定・導入に向けては、まだいくつかの積み残し事案があり、現在引き続き労使協議を続けている状況です。上位グレードへの移行方法については、従業員の入社以降のキャリア管理・育成・ステップの考え方に基づき整理していきます。また、現行制度からの移行対応は、各人の賃金水準に影響を受けるケースもあることからこれまで以上に執行部内・現場との対話・理解促進が求められ、丁寧に対応していく必要があります。労使間においても、精力的かつスピードをもって協議を重ねていきたいと考えていますし、現場との対話も重ねていく予定です。

【ステージ C 改定について】

ステージ C の本給体系の改定につきましては、現在、ステージ Cs・Ca の期待役割の違いを前提にした役割の設定方法や位置づけ等を中心に VOICE を行っております。この VOICE の声につきましては、改めて事務局レベルで共有化した上で、制度設計に活かしていきたいと考えています。ここにつきましては、必要に応じて経営懇話会等の場にて途中経過報告を行い、労使で十分にコンセンサスを取りながら進めてまいりたいと考えていますので、引き続きよろしくお願いたします。

株式会社 エムアイカード 代表取締役社長執行役員 梅田 貴生

長きにわたり、現場の意見を吸い上げ議論して頂きありがとうございました。

ステージ B の人事制度改定フレーム（本給及び賞与・退職金）については異論ありません。

一方で、このフレームを活かしつつどう運用するかがとても重要だと思っております。

家で例えると、家を建てただけで良い生活が出来るというわけではなく、どういう生活スタイルを築き住みやすくするかが重要です。今後は、部門長をはじめ各レイヤーの意見も吸い上げ社内及び組合で運用イメージを具体化して頂ければと思います。引き続きよろしくお願いたします。